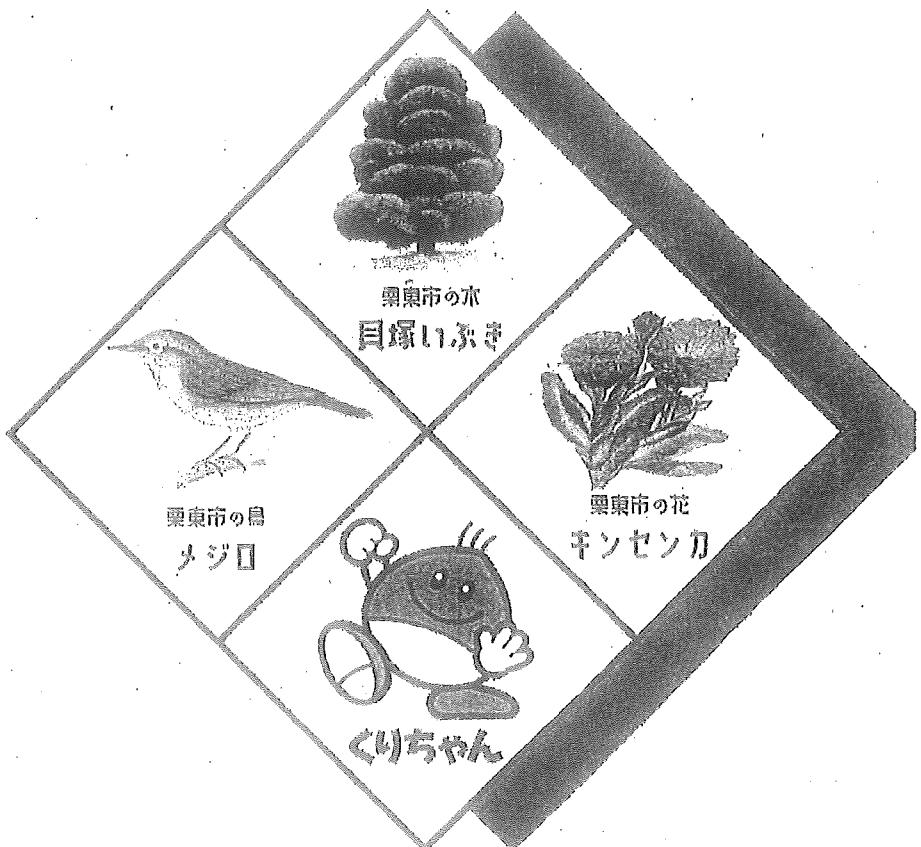
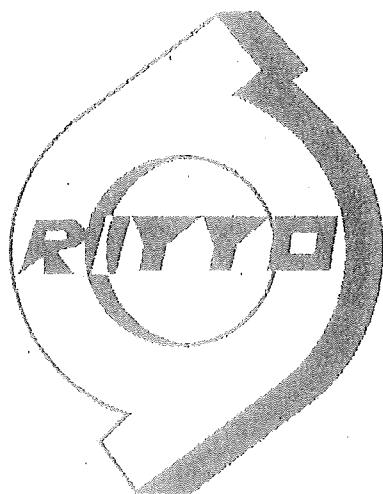


第77回

滋賀県児童生徒科学研究発表会

第67回

滋賀県学生科学賞県展



- 児童生徒科学研究発表会（小中学校） 令和5年10月24日(火)※動画による審査
(高等学校) 令和5年10月27日(金)
- 学生科学賞県展 会場：栗東市総合福祉保健センター(なごやかセンター)
(小・中・高)令和5年10月27日(金)～29日(日)正午まで

滋賀県科学教育振興委員会

第77回 滋賀県児童生徒科学研究発表会実施要項

主催	滋賀県科学教育振興委員会	滋賀県教育委員会
	滋賀県小学校教育研究会理科部会	滋賀県中学校教育研究会理科部会
	滋賀県高等学校理科教育研究会	栗東市教育委員会
	読売新聞社大津支局	
共催	滋賀県高等学校文化連盟自然科学院部会	
後援	滋賀県	栗東市
	草津市	一般社団法人滋賀経済産業協会
	一般社団法人滋賀県発明協会	彦根地方気象台
	公益財団法人深尾理工教育振興財團	

1. 趣旨

- ・児童生徒の科学的探求心を高めるとともに、科学教育の振興と未来の科学者の育成を図る。
- ・科学研究に必要な基本的手法を体験を通して培い、発表を通して成果を広める。

2. 日時および場所

都市大会 (小・中学校のみ実施) 9月29日(金)までに各都市の実情に応じて実施するものとする。

県大会 (小・中学校は動画による審査を実施)

日 時 : (小・中)10月24日(火) 13時30分(※審査員のみ)

(高) 10月27日(金) 9時~17時

場 所 : (小) 栗東市立治田東小学校

(中) 栗東市総合福祉保健センター(なごやかセンター)

(高) G-NETしが男女共同参画センター

3. 発表および表彰

発表

—————<小学校(小学部)の部>—————

発表時間 1主題10分以内

A. 1年生の部 B. 2年生の部 C. 3年生の部
D. 4年生の部 E. 5年生の部 F. 6年生の部

—————<中学校(中学部)の部>—————

発表時間 1主題15分以内

A. 個人研究の部 B. 共同研究の部

—————<高等学校(高等部)の部>—————

発表時間 1主題12分以内

表彰

小・中・高等学校の優秀なものを表彰し、特に優れたものには県教育長賞・県科学教育振興委員会委員長賞・県科学教育研究会会長賞・読売新聞社賞・滋賀経済産業協会会長賞・深尾賞を贈り、発表者全員に参加賞を贈る。

4. 出場資格と出場申し込み

県大会の出場資格

- | | | |
|--------------|--------|-------------------------------|
| ・小学校(小学部)の部 | 都市の代表者 | 10月2日(月)までに発表者
(代表者)を決定する。 |
| ・中学校(中学部)の部 | 都市の代表者 | |
| ・高等学校(高等部)の部 | | |

出場申し込み

<申込先> [小・中学校について]

所定の形式に入力したものを各支部担当者がTeamsで報告する。※10月2日(月)必着

【重要】各支部長は出品の有無にかかわらず、すみやかに(遅くとも7月末までに)各支部の担当者を決定し、支部担当者本人が Teams もしくは E-Mail にて「支部名・学校名・担当者名・Eメールアドレス・電話連絡先」を下記表で送付する。

<送付先>

栗東市立治田東小学校 桑原 康一 先生

Mail address

※件名「[桑原先生 宛]出品について[〇〇市]」

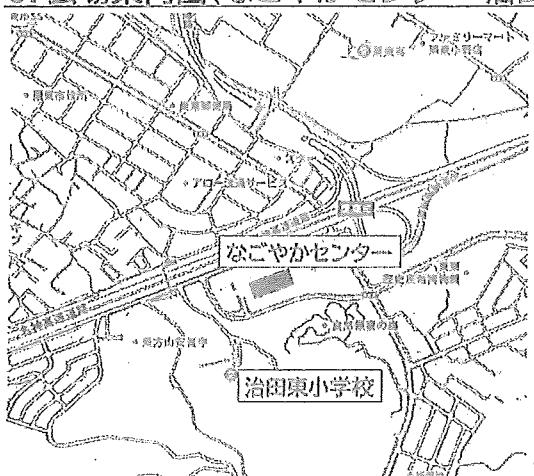
※本文「①支部名 ②担当者学校名 ③担当者名 ④担当者Eメールアドレス ⑤担当者学校電話番号」

5. 第67回学生科学賞県展への出品について

本発表会での発表作品は、第67回学生科学賞県展へ出品することができる。その場合、県展の出品規格に従い、出品票を添付するものとする。出場申し込みをする際に、出品票に赤色で〇の印をしておくこと。

また、そのうち、発表会入賞作品については、県展審査の対象にはならないが、特別出品作品として県展に展示し、中央出品審査の対象となる。

6. 会場案内図(なごやかセンター・治田東小学校)



なごやかセンター

栗東市安養寺190

電話:077-554-6109 FAX:077-554-6106

治田東小学校

栗東市安養寺147

電話:077-553-3771 FAX:077-553-3774

第67回 滋賀県学生科学賞県展実施要項

主催	滋賀県科学教育振興委員会 滋賀県小学校教育研究会理科部会 滋賀県高等学校理科教育研究会 読売新聞社大津支局	滋賀県教育委員会 滋賀県中学校教育研究会理科部会 栗東市教育委員会
共催	滋賀県高等学校文化連盟自然科学院部会	
後援	滋賀県 草津市	栗東市 一般社団法人滋賀経済産業協会
	一般社団法人滋賀県発明協会	彦根地方気象台

1. 趣旨

児童生徒および教職員の科学的探求心を高めるとともに、科学教育の振興と未来の科学者の育成を図る。

2. 募集部門

- ①児童生徒科学研究作品
- ②児童生徒・教職員発明工夫制作品
- ③教職員自作理科教材教具

3. 出品内容

<①児童生徒科学研究作品の部>

理科、生活科、総合的な学習、児童生徒の日常生活における素朴な疑問等に基づき、小学校(小学部)・中学校(中学部)・高等学校(高等部)児童生徒の次のような科学研究作品

種 目	内 容
研究記録 お よ び 図 表	○個人またはクラブ活動、総合的な学習などで研究した研究記録 ○飼育栽培、観察などの記録、図表、写真、研究資料
標 本	○昆虫類、貝類、植物、鉱物などの標本 ○標本の制作、採集に関する記録、図表、写真 制作物
製作物 および記録 ○理科学習で制作したもの、またはそれをもとに改良し、制作した模型・機械・器具 の、またはそれをもとに 改良し、制作した模型・ 機 械 ・ 器 具	○理科学習で制作したもの、またはそれをもとに改良し、制作した模型・機械・器具 ○工夫・創作・発明した機械・器具 ○これらの制作記録・研究記録

展示規定(必ずお守りください)(2022年6月改訂)

○児童生徒が直接記録したものを出品することが望ましい。

○記録・図表の枚数は制限しない。

○作品の最大サイズはA4サイズ。

・A4レポート用紙(縦297mm×横210mm)

・A4もしくはB5サイズのノート

(中のマス目のサイズは問わない。自由帳も可)

・A4もしくはB5サイズの紙が入るファイル

○作品主題名は30文字以内とする。

○作品に、「作品主題名」「学校名」「氏名」を書く。

○**出品表**を表紙の上に貼る。※右図参照

○その他注意点

※模造紙半分等で作成した作品を縮小して印刷し、冊子にして出品することも可能。

※折り込んだ際には、ノートやファイルを閉じたときにA4サイズ(縦297mm×横210mm)を超えないこと。

※ノートを見開いたときにA3サイズとなっても良い。

※標本・模型・実験道具等は全て写真にして、レポートやノートに貼り付けること。

※募集部門②の「児童生徒・教職員発明工夫制作品」は实物で良い。

※規定に反するものは作品の受付ができません。

※特に次のことに気をつけてください。

・研究の成果よりも、むしろ研究の過程に重点をおいて審査するもので、その過程がよくわかるように記録の方法や資料の準備などに工夫すること

・採集禁止区域内の生物、岩石等は採集しないこと

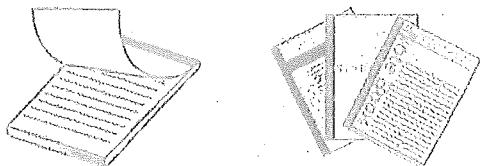
・作品は市販の手引き書等の複製でないこと

・共同研究作品の場合は、それがわかるように示すこと

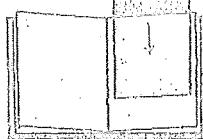
・展示物の保管には気をつけるが、多数の来場者があるので、標本等の破損の可能性があることをあらかじめ理解すること

主に使用するノート類

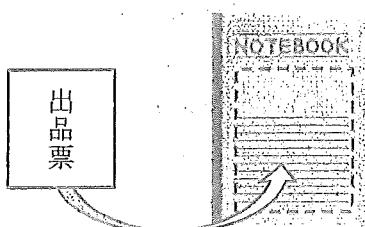
■ A4 のレポート用紙 ■ A4 や B5 サイズのノート



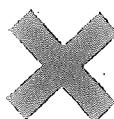
■ A4 や B5 サイズの紙が入るファイル



出品票の貼り方



作品の一番上に来るよう貼る。



ノートからはみ
出す貼り方は
ダメ



出
品
票

【次のような作品は受け付けしません】

- ・破損・腐敗のおそれのあるもの
- ・危険物・生き物など、輸送・保管その他で取り扱い困難なもの
- ・展示規定の制限を超えるもの
- ・法的に定められた採集禁止区域内で許可を得ずに採取したもの

—————<②児童生徒・教職員発明工夫製作品の部>—————

児童生徒および教職員が日常生活をよりよくするために発明・工夫した製作品

- ① 自身で工夫・制作・発明した日用品または生活用品を改良したもの
→これらの制作記録・設計図などをつけるのもよい
- ② 日常生活の安全に役立つように工夫したもの

—————<③教職員自作理科教材・教具の部>—————

教職員が学習指導の中で、子どもの科学的思考を高めるために工夫した自作教材・教具

第1部

- ① 教授用の掛図・図表等で、例えば季節だよりをまとめた表、継続観察記録、グラフ、掛図など。
- ② スライド、フィルム、写真、コンピュータソフト、ビデオテープ、その他。
→審査に実物とそれを使用した資料等を添付するが、展示で実演を希望する場合には、出品者が機器の提供と管理を行うものとする。

第2部

- ① 実演観察教具を製作、改良したもの
- ② 市販の理科教具を製作、改良したもの
→実物を出品できない時は、自作品の写真、模型、設計図を出品してもよい。日々の学習指導の中で工夫した素材や学習の能率化をはかるために工夫した実験観察のアイデア、簡単な教具も歓迎。

4. 応募方法

出品様式

- 出品一覧表…郡市ごとにまとめて出品票を作成・提出する。
各支部の担当者(作品のとりまとめ責任者)は、Teamsで配布された所定の形式(ひな形)に作品データを入力し、10月2日(月)必着で、提出すること。

[重要]各支部長のもと、すみやかに(遅くとも7月末までに)各支部の担当者を決定していただき、

支部担当者本人がTeamsもしくはE-Mailにて下記(送付先)まで送付する。

※出品しない郡市は、支部長からその旨をTeamsもしくはE-Mailでご報告ください。

<送付先>

栗東市立治田東小学校 桑原 康一 先生

※件名「桑原先生宛」県展出品について[〇〇市]

※本文「①支部名 ②担当者学校名 ③担当者名 ④担当者Eメールアドレス ⑤担当者学校電話番号」

【作品の搬入】

日 時：10月24日(火) 9:00～11:00(時間厳守)
場 所：栗東市総合福祉保健センター(なごやかセンター)

【作品の搬出】

日 時：10月29日(日) 13:30～15:30(時間厳守)
場 所：栗東市総合福祉保健センター(なごやかセンター)

【搬入・搬出に関する注意事項】

- ・小・中学校は、都市でまとめて搬入・搬出を行う。高等学校は学校ごとに行う。
- ・搬入・搬出に関する責任は、都市代表の搬入・搬出者が負うものとする。

5. 審査

日 時：10月26日(木) 9:30～
場 所：栗東市総合福祉保健センター(なごやかセンター)
※審査は審査委員会を構成し、別に定める審査基準により厳正に審査する。

6. 一般公開(展示)

日 時：10月27日(金)～10月29日(日) 10:00～16:00 (ただし最終日は正午まで)
場 所：栗東市総合福祉保健センター(なごやかセンター)

7. 表彰

【各賞】

児童生徒の作品のうち優秀なものには、最優秀賞(9点)、優秀賞(16点)、優良賞(21点)、佳作(若干点)を贈る。

- ・児童生徒の科学研究において著しい成果をあげている学校には学校賞を贈る。
- ・児童生徒で出品した者全員に、参加賞を贈る。
- ・教職員で作品を出品した者には、奨励賞(若干点)を贈る。
- ・児童生徒の入賞作品及び教職員の作品のうち特に優れているものに下記の中央作品展への応募資格を与える。(詳細は入賞者に通知する)

{
・第65回日本学生科学賞中央審査(中・高各3点)
・第58回才能開発コンテスト科学部門(小学校数点)
・第80回全日本学生児童発明くふう展(数点)
・第70回全日本教職員発明展(数点)}

【表彰式】

日 時：10月29日(日) 13:30～15:30 頃
場 所：栗東市総合福祉保健センター(なごやかセンター)
※表彰式に参加いただく児童生徒の皆様には、後日、事務局から各学校を通じてご連絡いたします。

8. 各種問い合わせ先

- ・全般 …… 多賀町立多賀小学校 小森 (TEL0749-24-0004)
- ・表彰状関係 …… 滋賀大学教育学部附属小学校 山際 (TEL077-527-5251)
- ・応募関係

第67回 滋賀県学生科学賞県展 出品票

(※は記入しない。)

部門は、研究作品、発明工夫製作品、自作理科教材教具のいずれかを○で囲む。

※ No.			※都市道し番号
部 門	①科学研究作品・②発明工夫作品・③自作理科教材教具		
学校種別	小・中・高・教職員	自作理科教材教具のみ	第 部
作品名 (研究テーマ)			
学 校 名	立		学校
学 年 <small>ありがな</small> 名 前 (グループ名)	年 個人研究・共同研究		
校 長 名		指導教諭名	
内容説明 (動機や工夫した点を中心に300字以内。ただし、科学研究作品は200字以内。)			
参考文献 (書名、出版社名、インターネットのホームページ等)			
作品数 _____ 点	科学研究発表作品の場合は右枠に赤で○をする		

無

<出品前にもう一度ご確認ください>

- 作品名と学校名、名前が作品に書いてあるか
- 規定サイズ内に収まっているか
- 出品票に記入漏れはないか
- 作品が複数ある場合、その全てに出品票(コピーしたもの)が貼付してあるか

※詳しくは前述の展示規定をお読みください。

搬入・搬出用会場案内図

〈なごやかセンター〉

栗東市安養寺 190

電話: 077-554-6109

